

高野君は
今から帰るといっ?

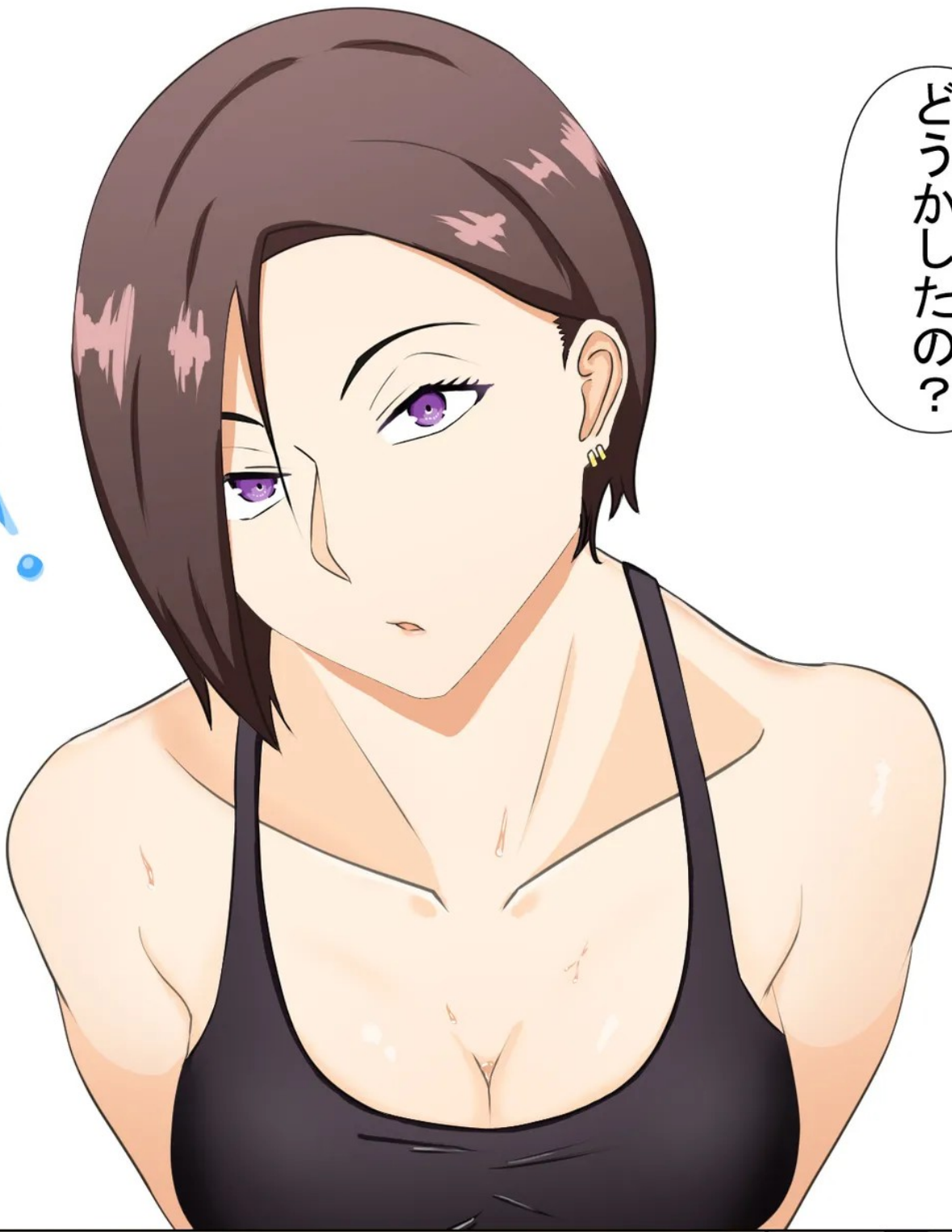
黒瀬さんとは
トレーニングだったり
少し世間話を
する仲なんだけど…

ええ

そろそろ
帰ろうかなと…

黒瀬さんって凄く美人だし
身体だってエロいから
目のやり場に
困っちゃうんだよな…





どうかしたの？

ないです…



あ
ないえ
なんでも





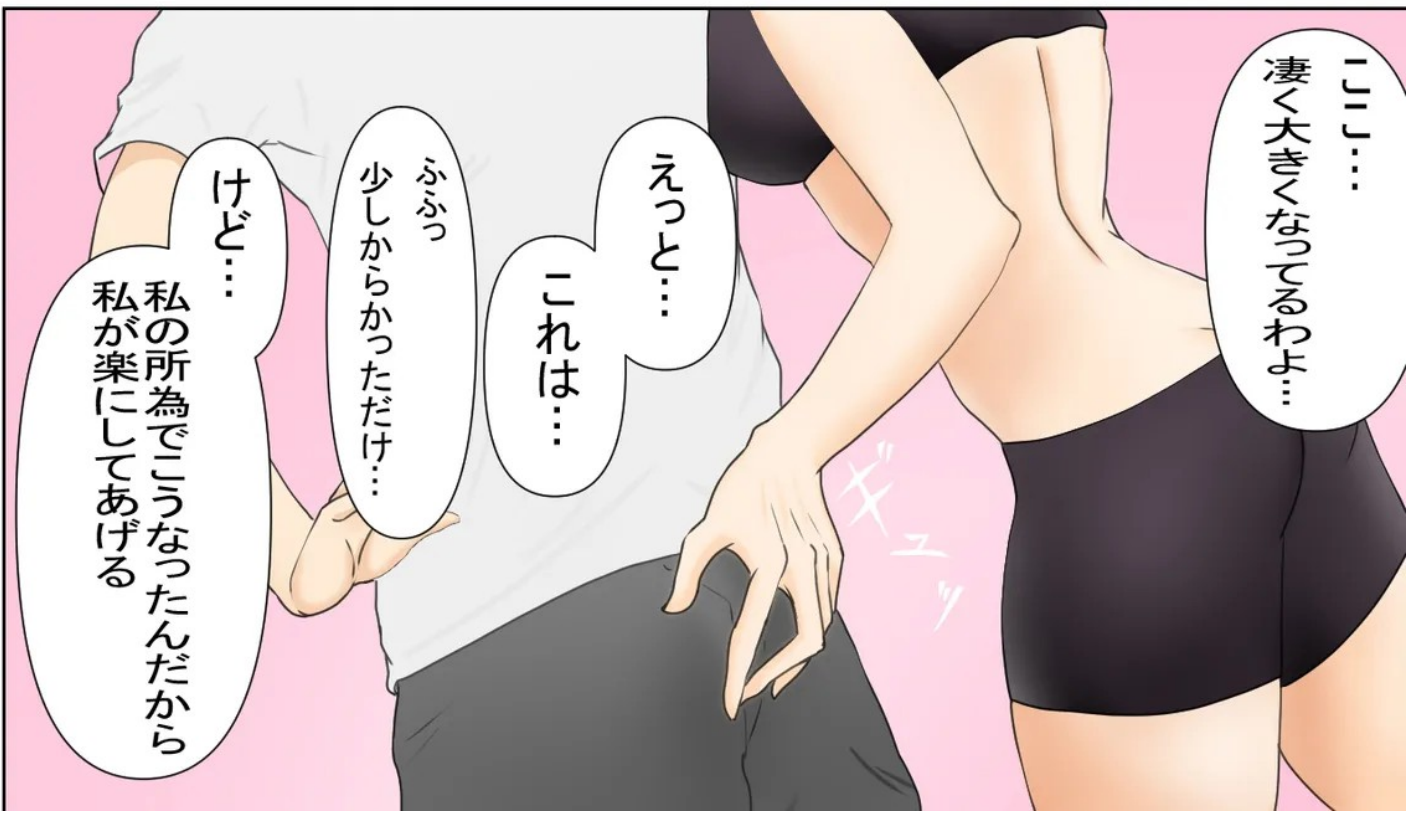
ねえ…

さっきから
ジロジロ見てるけど

私の身体

そんなに気になるの？

えっ!?



「…」
凄く大きくなってわよ…

えっ…

これは…

ふふっ
少しからかっただけ…

けど…

私の所為でこうなったんだから
私が楽にしてあげる

シャワール

んっ…

黒瀬さんっ！

気持ちいい？

高野君

それに

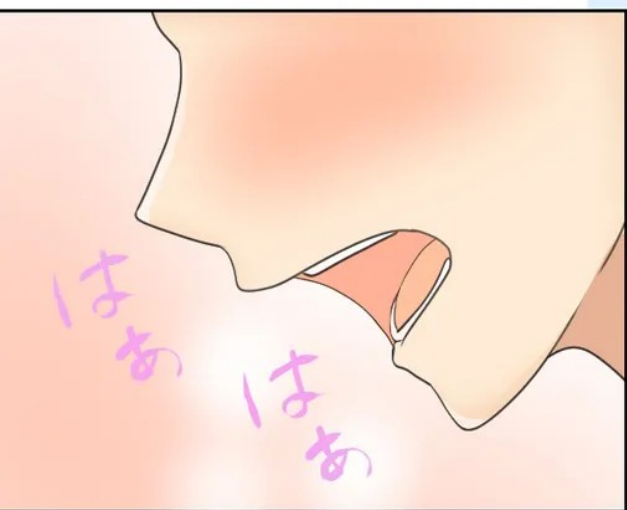
こんなの

ヤバイですよ！

もし
見られでもしたら…

全然抵抗
しないのね

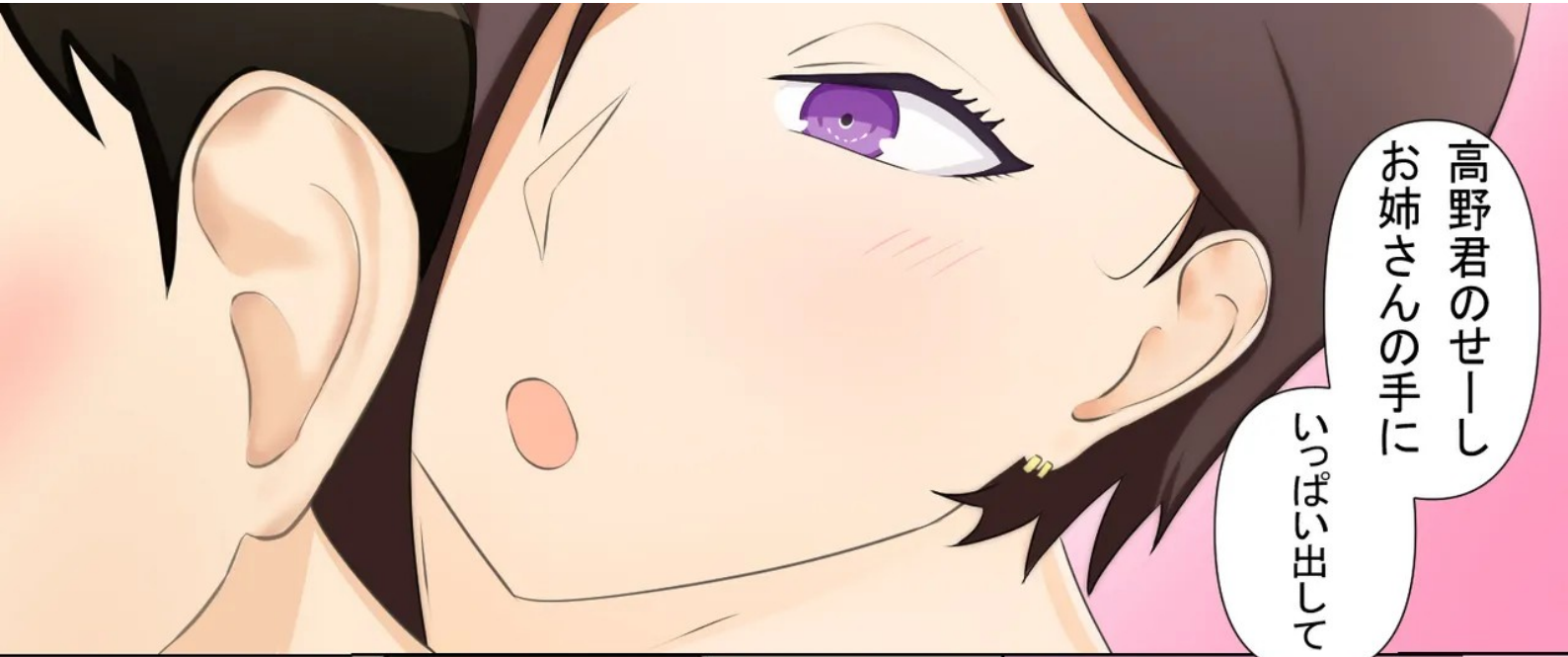
そんな事言ってる
割りに



フフッ
我慢じゃなくていいのよ



黒瀬さんっ…!
俺っ…もうっ…



高野君のせーし
お姉さんの手に

ごめんなさい



っ!!

射精ます!



あぁっ!

イキなさいっ!!

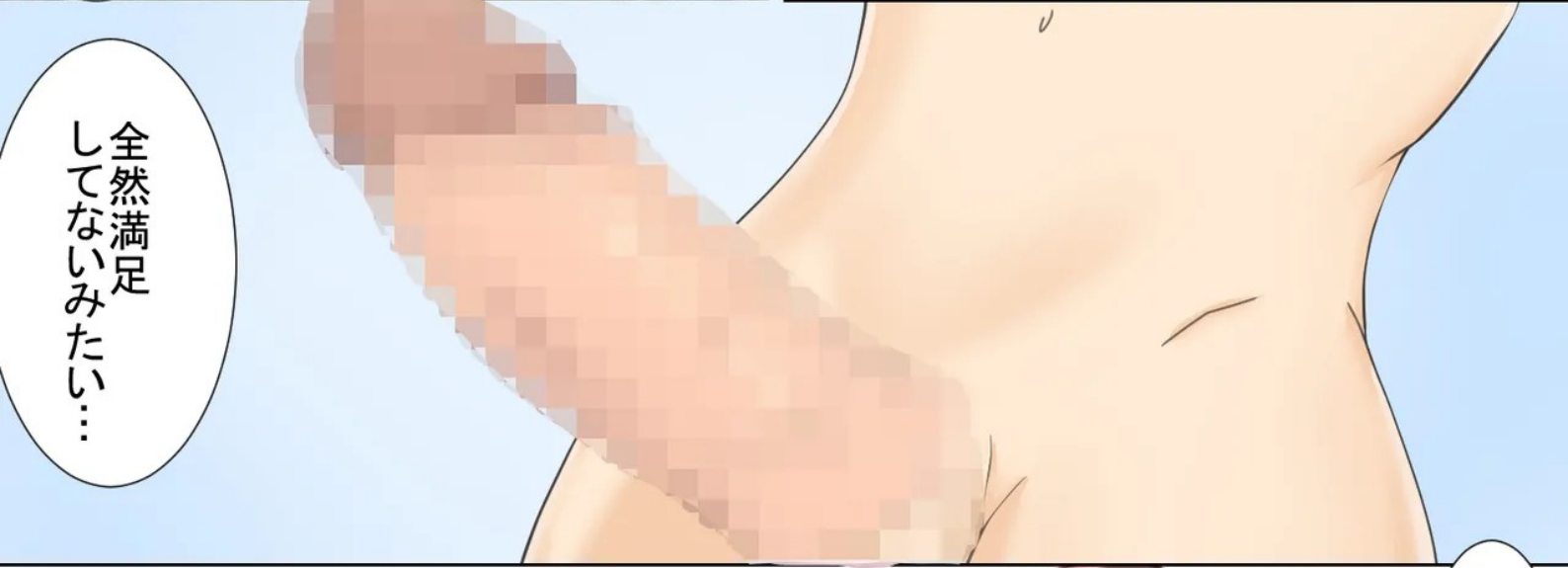


でも
こんなに沢山出したのに…
高野君のお〇んぽ



手がベトベトに
なっちゃった…

凄い量ね…

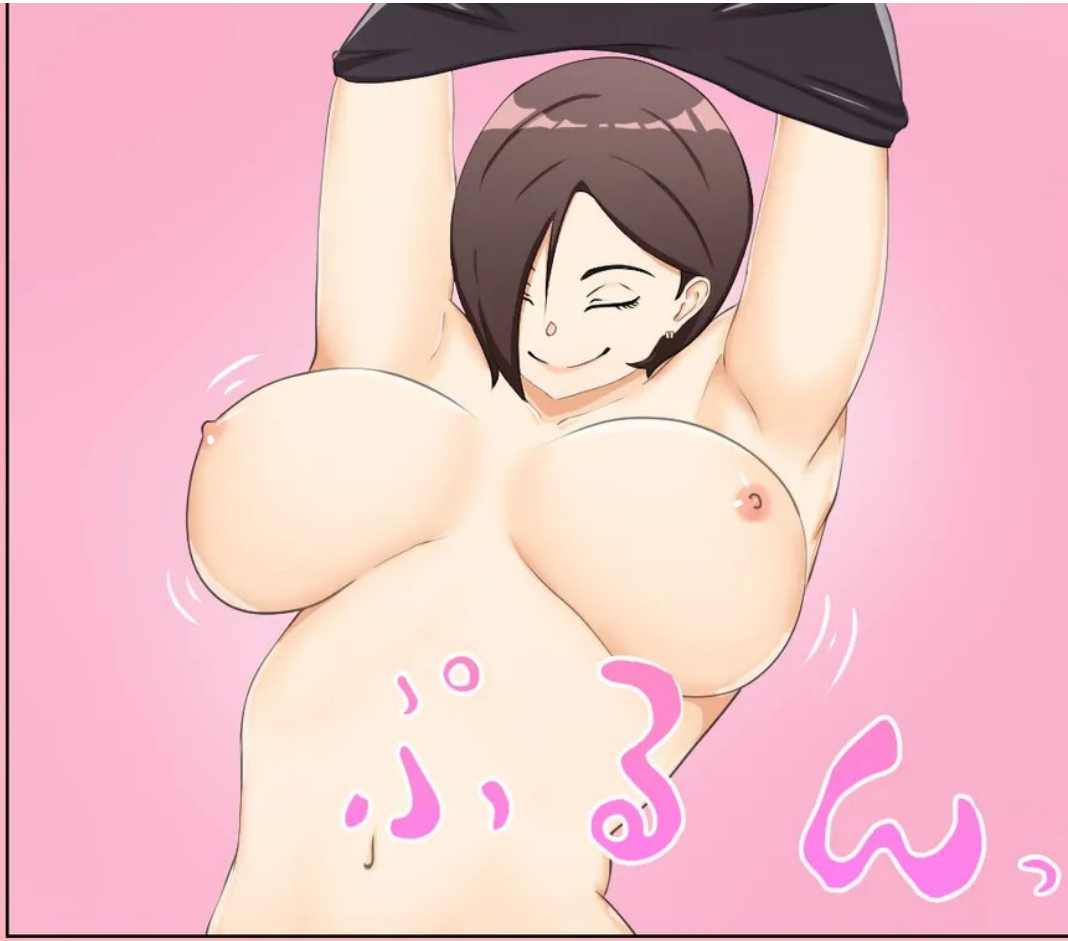


全然満足
してないみたい…



じゃあ
次は

一緒に
気持ち良くなろっか



そんなに
緊張しないで

フフッ





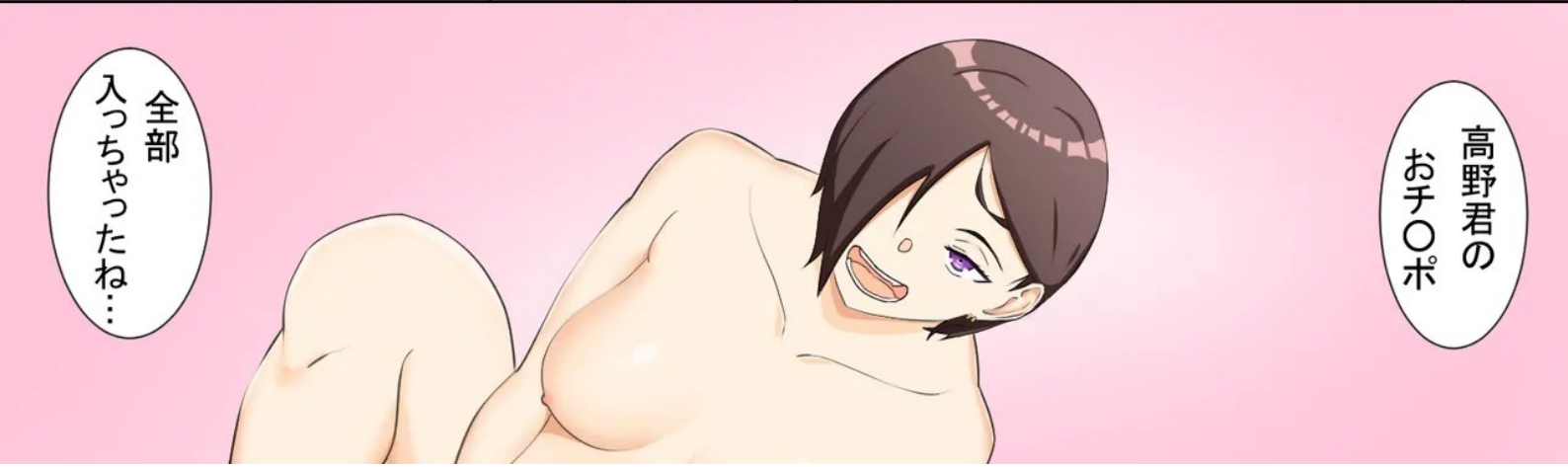
…っ！

ズッ



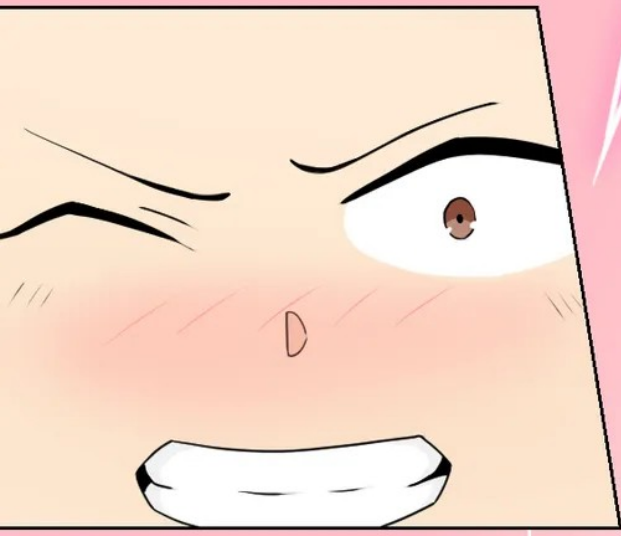
はあ…♡

んっ…♡



全部
入っちゃったね…

高野君の
おチ○ポ



それっ!!



ガマンしなくて
いいのよっ

あっ!



高野君の
精子

全部絞りとして
あげるからね



黒瀬さんっ!!
このままだとナカにっ!!



